

未来へ続け自然環境
～あなたの捨てたゴミの行方～

富岡中学校科学部

はじめに

- ・ 富岡中学校と自然
- ・ 身近な川（大岡川）の水質調査
- ・ 富岡中学校のビオトープの過去と未来
- ・ 下水道と私たち
- ・ 身近なゴミと下水道
- ・ まとめ

富岡中学校と自然

周辺に

- ・大岡川
- ・野島海岸
- ・円海山



身近な川（大岡川）の水質調査①



上大岡より上流域の大岡川（笹下川）について、調査を続けています。

身近な川（大岡川）の水質調査①－2



身近な川（大岡川）の水質調査①－ 3



ゴミが風などで
運ばれてくる

身近な川（大岡川）の水質調査①－4



泡が発生しているときもある

身近な川（大岡川）の水質調査①－ 5



身近な川（大岡川）の水質調査①－ 6



2017年のころには見られなかったハグロトンボ。

カワセミの飛来も確認されている。

身近な川（大岡川）の水質調査②

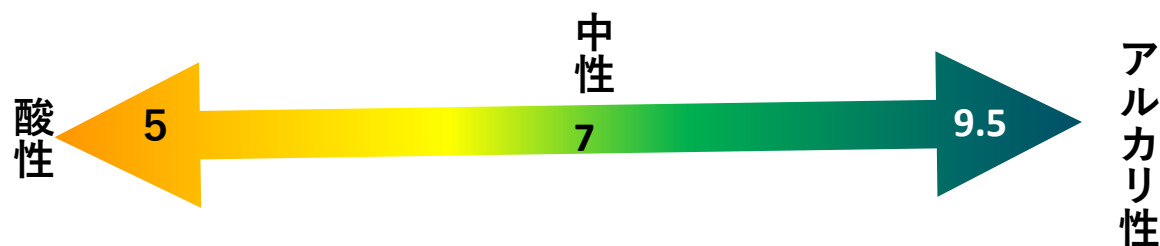
測定数値の見方

CODとpHの見方

COD



pH



※科学部使用のパックテストに準ずる

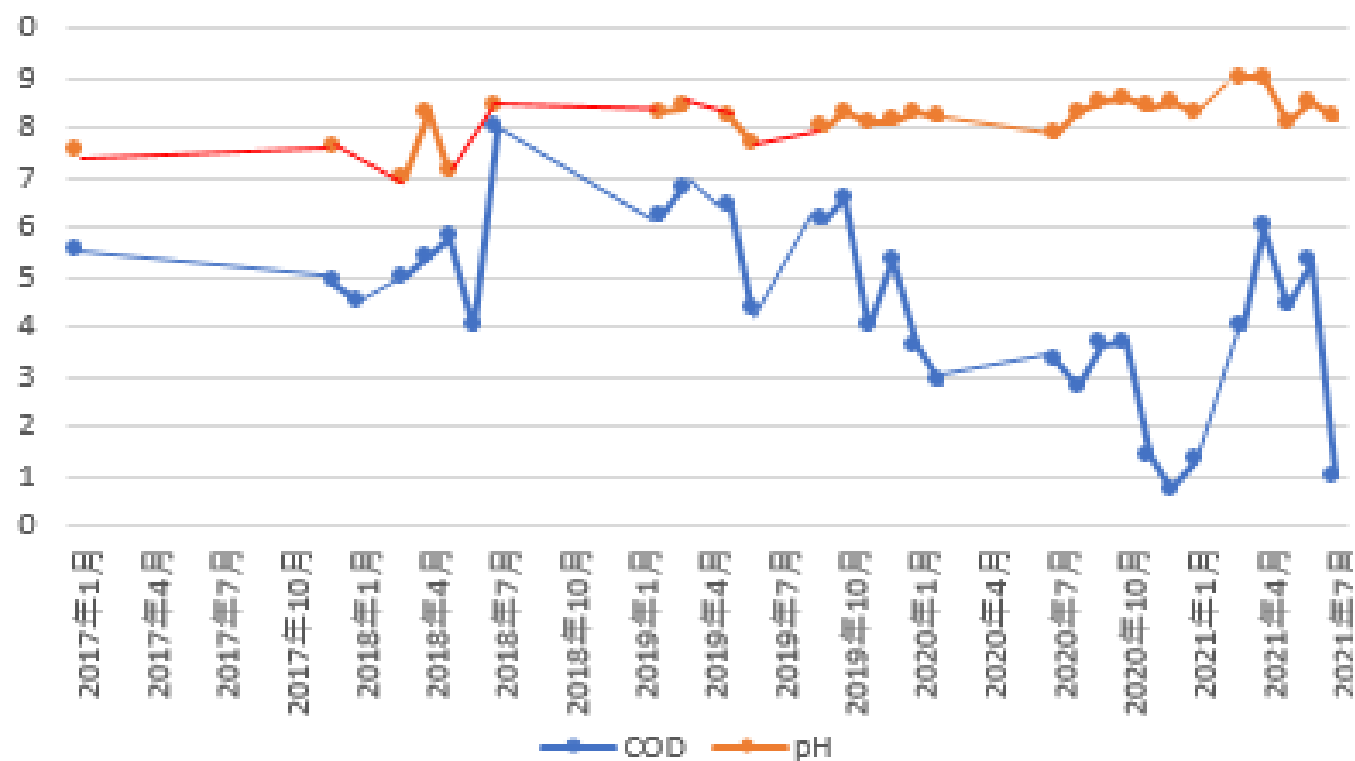
身近な川（大岡川）の水質調査③

調査結果

グラフ

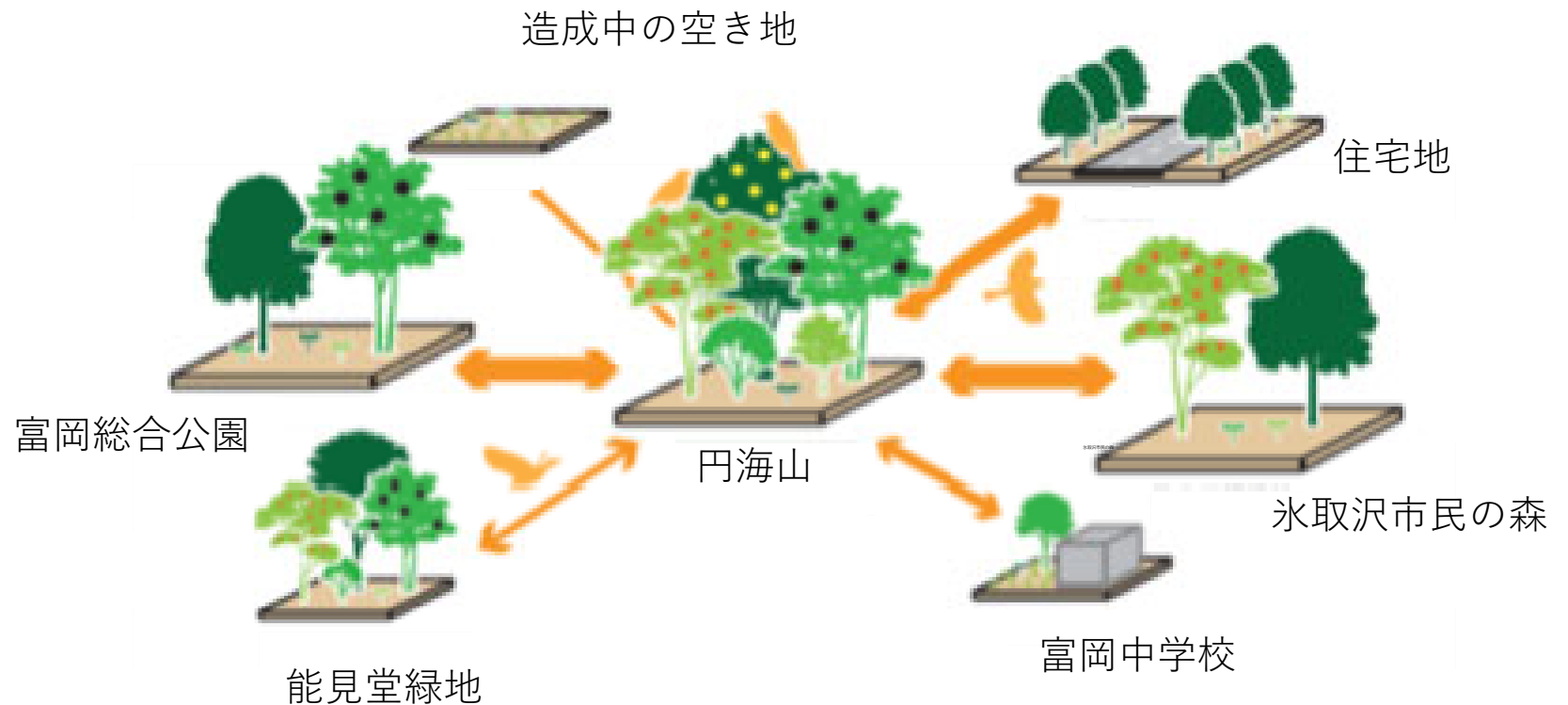
大岡川の水質調査

pH ...7に近いほど良い
COD...小さいほど良い



富岡中学校のビオトープの過去と未来①

ビオトープとは？



富岡中学校のビオトープの過去と未来②



整備前の校内の池は、憩いの場にはなっていないかった。

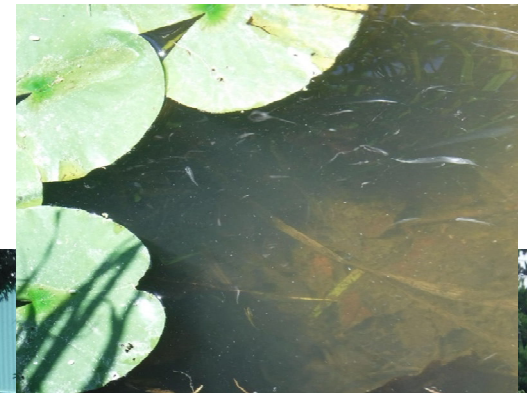


富岡中学校のビオトープの過去と未来③



改修工事を始まる前に、池について調べ、またビオトープについても、部活動で学習した。

富岡中学校のビオトープの過去と未来④



長浜公園のトンボ池より、メダカ、水草（ガマなど）を譲り受けた。

富岡中学校のビオトープの過去と未来⑥



シオカラトンボだけでなく、ハグロトンボやアオスジアゲハも確認されている。



ザリガニのハサミ

ビオトープ

ビオトープ

野生生物・草・虫・人間が
共生する生活空間

活動過程

学校敷地内の池で

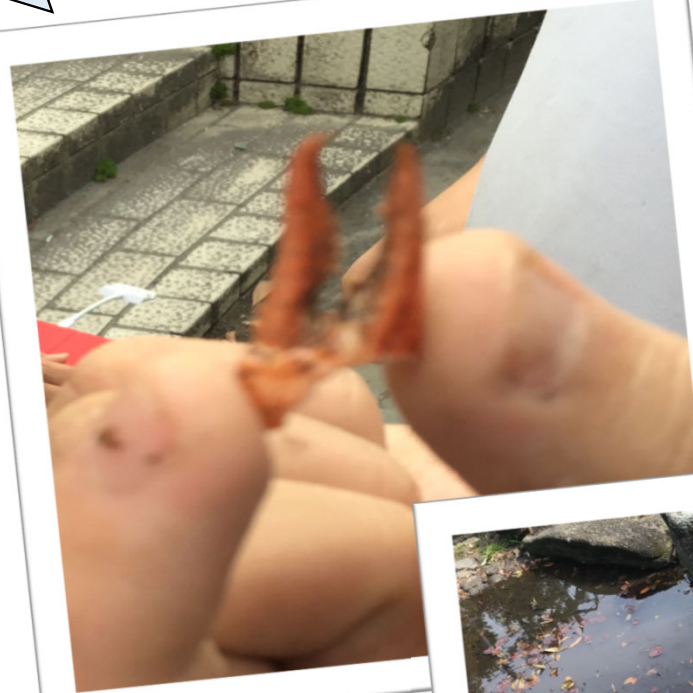
ヘドロ,アメリカザリガニの子供を発見



成体がいると考える



ビオトープにして生態系を本来の状態に近付ける



下水道と私たち①



横浜市金沢
水再生セン
ター会議室
にて。



下水道と私たち②



下水道と私たち③



下水道で水は処理されているのに、なぜ野島海岸（自然海岸）にはゴミがあるのか。

下水道と私たち④

②の能見台北公園の近くの雨水管と私たちが調べている大岡川（①が吐水口）は繋がっている。



身近なゴミと下水道①



大岡川の下流域のゴミの多さに驚く。

身近なゴミと下水道②



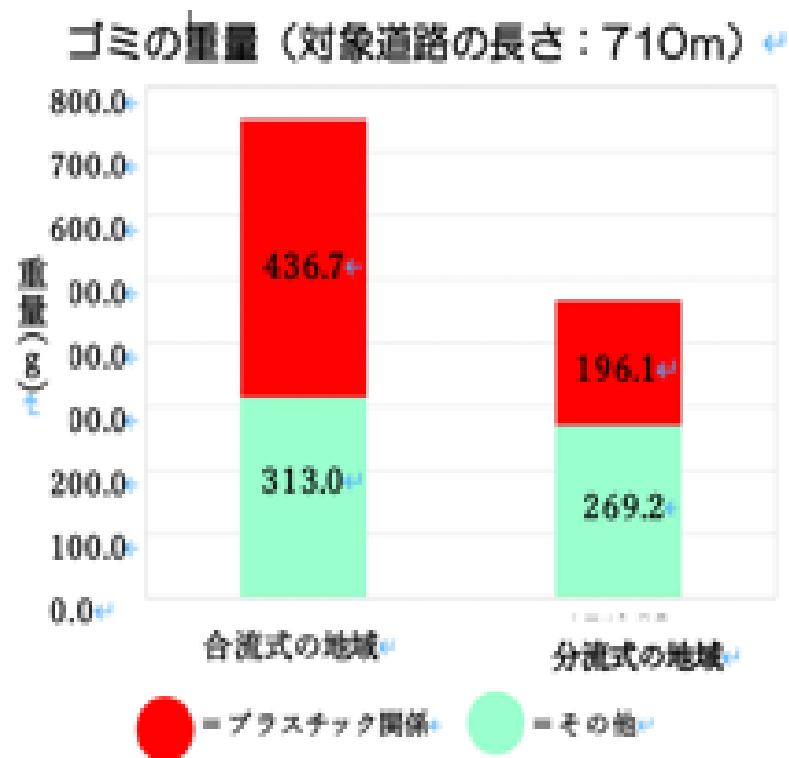
野島海岸や周辺
のゴミ



大岡川や公園の
ゴミ

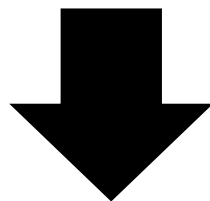


身近なゴミと下水道③



まとめ

今のこの状況、どうすればいいのでしょうか？



- ・ 地域の人にゴミについてのアンケートをとる
- ・ 小学校などでゴミ捨て防止のポスターを配る
- ・ トンボの移動調査を通じて
ビオトープネットワークを形成していく様子を
観察する
- ・ ゴミの調査、川の水質調査を継続して行う